



文責：石原竹春

(1 年)

学年代表生徒のことは より

僕はこの2学期、はじめて経験することばかりでした。

中でも一番の経験は、ソフトテニスの団体戦で県大会に出場したことです。



僕はテニス部の副部長であり、部長を支えたり、部活中にはみんなで声を出して元気がない時には声出しを呼びかけたり、周囲を見て行動をするようにしました。(中略) みんなで話し合いをして決めた「西三大会で2勝する」という目標に向けて練習をしていくうちに雰囲気はよくなっていきました。(中略)

西三大会に出場することができましたが、惜しくも目標の西三大会で2勝をすることができませんでした。ですが、1勝をしたことで、県大会に出場することができました。県大会は、強い相手チームばかりで2回戦目で負けてしまう悔しい結果でしたが、とてもよい経験ができました。

これからも僕たちは目標である西三大会2勝をするために、みんなできつい練習を乗り越えて、お互いに励ましあい、このままよい雰囲気で練習を続けていきたいです。

(2年)

学年代表生徒のことは より

(中略) 体育大会では、団長として団をまとめる立場を経験しました。(中略) リーダーの練習が始まってみると、後輩とすぐに打ち解けることができました。リーダーだけではなく、たくさんの後輩が、前から友達だったかのように話しかけてくれました。先生方からもたくさんのアドバイスをもらったり、小道具づくりを手伝ったりしてくれました。たくさんの協力が僕の力になりました。結果もそれに伴って演舞優勝となり、最高の思い出となりました。本当にみんなに感謝しています。(中略)

受験は親や友達、先生方の協力が必ず絡んできます。最近だと友達と難しい問題を解説しあったり、問題を出しあったりしています。親には塾の送迎などをしてもらっています。今は自分のことで頭がいっぱいになってしまいがちです。そういう時こそ、体育大会のときに感じた「たくさんの協力があったこそ」ということを改めて思い出し、感謝の気持ちを忘れないようにします。

そして、残り少ない受験までの日々を大切に、たくさんの人の協力に結果で報えるように必死にがんばります。

(3年)

※学校からの各おたよりや、日々の生徒たちの活動や様子などを、「東中学校のホームページ(<https://swa.hekinan.ed.jp/swas/index.php?id=higashijh>)」にて公開しております。ご覧ください。